(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
1 心身ともに充実し、自ら学び、考え、行動するひと				
1	拡大	当初	5,899 千円	教育研究所
<p>事業名：学びの多様化推進費 事業費：5,899千円（拡大分：4,620千円）</p> <p>事業概要：特別の教育課程を編成した「学びの多様化学校」を開校し、不登校生徒の学びの機会を保障し、社会的な交流の場とする。「学びの多様化学校」の授業はすべてメタバース空間を利用した配信を行うほか、自宅から出られず、学校や関係機関からの支援を受けられない児童生徒に対し、メタバース空間による学びの場の提供や個別相談等による支援を充実させることで、誰一人取り残さない教育の実現を図る。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・【新規】学びの多様化学校（R8.4月開校）開校準備備品等購入費（4,620千円） ・【継続】学びの多様化学校設置準備委員会の開催等（283千円） ・【継続】メタバースを活用した不登校児童生徒に対する支援（996千円） </p> <p>（参考）不登校児童生徒数 H30：502人 R1：552人 R2：624人 R3：780人 R4：968人 R5：1,156人 R6：956人(2学期末現在)</p>				
2	新規	2月補正	64,500 千円	学校施設課
<p>事業名：【補助】中学校整備事業費 学びの多様化学校開設 事業費：64,500千円</p> <p>事業概要：不登校児童生徒の学びの機会を保障し、社会性の育成を図るため、特別な教育課程を編成した「学びの多様化学校」について、本校を長崎市立桜馬場中学校とし、分教室を長崎市民会館2階に設置するもの。</p>				
3	拡大	当初	423,643 千円	教育研究所
<p>事業名：特別支援教育充実費 事業費：423,643千円（拡大分：23,838千円）</p> <p>事業概要：発達障害を含む障害のある児童生徒の自立や社会参加に必要な力を培うために、早期から情報の提供やきめ細やかな教育相談を行うとともに、諸機関が連携し幼保小中一貫した適切な指導及び支援ができる特別支援教育体制を充実する。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・【拡大】特別支援教育支援員を150名から160名に増員。児童生徒への個別の教育的支援の充実と学校教育活動の円滑化を図る。（23,838千円） </p> <p>（参考） 特別支援教育支援員数 R1：120人 R2：120人 R3：125人 R4：130人 R5：140人 R6：150人 特別支援学級児童生徒在籍者 R1：777人 R2：924人 R3：1,028人 R4：1,199人 R5：1,351人 R6：1,531人 特別支援学級数 R1：240 R2：259 R3：276 R4：299 R5：320 R6：343 </p>				
4	拡大	当初	59,551 千円	学校教育課
<p>事業名：教員業務支援員配置費 事業費：59,551千円（拡大分：41,345千円）</p> <p>事業概要：教師の負担軽減を図り、教師が児童生徒への指導や教材研究等により注力出来るよう、学習プリント等の準備や来客・電話対応、行事や式典等の準備補助等をサポートする教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）を大規模校に配置する。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・【拡大】スクールサポートスタッフの増（41,345千円） R6：6名⇒ R7：20人 </p>				
5	拡大	当初	141,445 千円	学校教育課
<p>事業名：学校図書館司書配置費 事業費：141,445千円（拡大分：16,884千円）</p> <p>事業内容：小中学校に学校図書館司書を配置し、児童生徒の読書活動の支援、学校図書館を活用した調べ学習や教科の学習の積極的な推進を図る。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・【拡大】学校図書館教育を推進するため、学校図書館司書の配置体制を強化（16,884千円） 配置体制 R6：通年34人、学期任用9人 ⇒ R7：通年48人 </p>				

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
6	拡大	当初	127,298 千円	幼児課
7	拡大	当初	11,392 千円	子育てサポート課
8	新規	当初	36,073 千円	子育てサポート課 中央総合事務所 東総合事務所 南総合事務所 北総合事務所 地域福祉課
9	拡大	当初	9,061 千円	DX推進課

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
10	拡大	当初	15,671 千円	子育てサポート課
		<p>事業名：ファミリー・サポート・センター運営費 事業費：15,671千円（拡大分：4,191千円）</p> <p>事業概要：子育ての援助を受けたい子育て家庭と援助をしたい人が会員となって、地域の中で一時的な子育ての助け合いを行う地域住民参加型の組織である「ファミリー・サポート・センター」を運営する。</p> <p>見直し内容： ①運営体制の見直し ・窓口業務の一本化等（窓口業務の一本化及びこどもの年齢や特性に応じたマッチング） ・まかせて会員の増加に向けた取組み（保育士OBの掘り起こしなど） ・会員の不安解消に向けた取組み（地域のお遊び教室への参加による顔の見える関係づくり） ②DX化への対応（クラウド版の管理システムの導入・運用：2,267千円） ③利用対象者の緩和（現在：「小学生まで」→ 見直し「原則、小学生まで」）</p>		
11	拡大	当初	40,811 千円	子育てサポート課 中央総合事務所 地域福祉課
		<p>事業名：こども家庭センター運営費 【国の加速化プラン対象】 全体事業費（下記3要素合算）：40,811千円（子育てサポート課：34,268千円 総合事務所：6,543千円） （母子保健分） 11,777千円（子育てサポート課：5,234千円 総合事務所：6,543千円） （児童福祉分） 23,602千円（子育てサポート課：23,602千円） （妊婦等包括相談支援事業分） 5,432千円（子育てサポート課：5,432千円）</p> <p>事業概要：児童虐待などの支援が必要なこどもとその家庭等の総合的な対応を行う児童福祉機能と妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う母子保健機能を有し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへの一体的な相談支援を行うこども家庭センターを運営する。</p> <p>拡大内容：R6年度まで実施する「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金実施事業費」の「伴走型相談支援」部分が、児童福祉法に「妊婦等包括相談支援事業」として位置づけられ、こども家庭センターの相談機能として実施することから、妊婦等包括相談支援事業に係る事務費は、R7年度からこども家庭センター運営費に移管する。</p>		
12	新規	当初	22,400 千円	幼児課
		<p>事業名：民間保育所等こども誰でも通園事業費補助金 【国の加速化プラン対象】 事業費：22,400千円</p> <p>事業概要：R8年度から、全ての子育て家庭に対して、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず柔軟に保育施設を利用できる「こども誰でも通園制度」を全国で実施し、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化することとしている。R7年度は民間施設の意向調査を踏まえ、先行事業として本市でも展開する。</p> <p>①対象施設 民間保育所・認定こども園・幼稚園（約40施設を想定） ②対象児童 市内在住の0歳6ヶ月～満3歳未満で教育・保育施設を利用していない児童 ③利用時間 こども1人につき月10時間以内 ④開始時期 R7年6月～（予定）</p>		
13	拡大	当初	1,895,614 千円	こどもみらい課
		<p>事業名：放課後児童健全育成費【国の加速化プラン対象】 事業費：1,895,614千円（拡大分：107,321千円）</p> <p>事業概要：保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。</p> <p>拡大内容： ・狭あい化解消のための支援数増（175→182支援）に伴う増額分：67,813千円 ・放課後児童クラブの事業者への運営費補助の単価増額による支援の充実（単価改正による増額分：39,508千円）</p>		

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
14	新規	当初 事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 放課後児童クラブ【国の加速化プラン対象】 事業費：76,122千円 事業概要：学校改築に伴う放課後児童クラブの施設整備に係る経費を補助する。 事業内容：西浦上小学校区の放課後児童クラブ施設整備（新設）への補助 設置場所：西浦上小学校敷地内 構造：木造2階建	76,122 千円	こどもみらい課
15	拡大	当初 事業名：子どもを守る取組推進費 事業費：3,424千円（拡大分：2,420千円） 事業概要：こどもが安心して生活し、学ぶことができる環境を整えるため、こどもに対するいじめや虐待、体罰等の防止に関する広報・啓発を行い、子どもを守る連絡協議会及び子どもを守る専門委員会を設置するとともに、こどもが相談しやすい相談体制を整備し、こどもへの相談支援を行う。 事業内容：こどもが悩みや不安を相談しやすい環境を構築するため、こどもにとって一番身近な学習者用端末にチャット形式で相談できる相談アプリを導入する。 R7年度は選別した市立小中高校において7か月間実証を行い、その検証を踏まえてR8年度以降、全市展開をめざす。 ・対象者 3,500人（7～18歳） ※市内全児童生徒数 約40,000人 ・事業期間 R7年9月～R8年3月（7か月）	3,424 千円	こども相談センター
16	0予算	当初 0予算事業名：多様な子どもたちが安心して遊べる公園整備の方向性検討 事業概要：障害の有無にかかわらずに誰もが安心して遊べる公園の整備に向けて、スペースに余裕のある広い公園、多くのこどもが集まる公園、障害のあるこどもも連れていきやすい公園などの整備箇所の要件整理や、インクルーシブ遊具も含めた施設の整備をどのように進めていくかなど、今後の整備の方向性を検討する。	0 千円	中央総合事務所 地域整備1・2課 東総合事務所 南総合事務所 北総合事務所 地域整備課
17	0予算	当初 0予算事業名：東部地区の子育て環境充実のための連携強化 事業概要：令和5年度に実施した子育て世代へのアンケート調査の結果から、遊び場の整備を求める意見が多かったことから、日見地区の市営住宅建て替えの中で、子どもの遊び場（屋内及び屋外）の整備検討を行う。また、古賀地区（松原町）では地元要望により区画整理事務所が行う公園の新設が予定されているので、子育て世代に配慮した公園の整備について検討を行う。 （具体的な取組み） ・関係部局との連携や地域住民等の意見を聴きながら、子どもの遊び場の整備検討を進める（日見地区）。 ・関係部局との連携や地元自治会、幼稚園・保育園等に意見を聴きながら、インクルーシブ遊具の設置など子育て世代に配慮した公園の整備検討を進める（古賀地区（松原町））。	0 千円	東総合事務所 地域福祉課
18	新規	当初 事業名：学校等施設包括管理委託事業費、【単独】市有施設災害復旧費 現年度災害（学校等施設包括管理） 事業費：718,960千円 事業概要：学校等施設の施設管理において、予防保全による効果的・効率的な維持管理と業務の効率化・迅速化を図ることを目的に、複数の施設の維持管理業務を、民間事業者の創意工夫を生かした包括管理業務委託により実施する。 ・対象施設 市立小中学校など128施設 ・履行期間 R7.4.1～R12.3.31（5年間） ・受注者 トラスティ建物管理・大和総業共同事業体 ・委託料 4,190,414千円	718,960 千円	教育委員会総務課 学校施設課

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課												
2 生涯を通じて、意欲的に学び続けるひと																
19	拡大	当初	3,000 千円	水産農林政策課												
<p>事業名：長崎ペンギン水族館運営費（長崎ペンギン水族館あり方検討支援業務委託） 事業費：140,182千円（うち あり方検討支援業務委託に係る経費 3,000千円）（拡大分：3,000千円）</p> <p>事業概要：長崎ペンギン水族館はH13年4月に開館し、現在、23年が経過するなかで、築30年のR13年度頃の建物・設備の更新、修繕費用の高騰、機能的劣化の状況を見据え、施設のあり方を検討する必要がある。 施設のあり方において、基本コンセプトの検討に向けて、基礎資料の収集・整理等を行う業務についてコンサルからの支援を受ける。 ①現況課題の把握と整理 ②事例調査（参考となる近年の水族館の抽出、トレンドの把握と整理） ③デジタル、DX、AI技術の活用策の検討 ④民間活力の導入の検討 ペンギン水族館に期待される役割とその効果、必要機能の整理を行い、規模や時期、事業手法などの基本コンセプトを検討するための基礎資料を収集し分析する。</p>																
20	拡大	当初	4,083 千円	健康づくり課												
<p>事業名：健康長崎市民21普及費 全体事業費：4,083千円（拡大分 1,606千円）</p> <p>事業概要：R5年度に策定した第3次健康長崎市民21（計画期間：R6年度～R17年度）に基づき、計画の普及と誰一人取り残さない市民の健康づくり運動の推進に向けて、市民推進会議の開催、市民健康意識調査、取り組むべき健康分野（栄養・食生活、身体活動・運動、健康チェック、こころの健康、喫煙、歯・口腔の健康）の普及啓発等を行う。</p> <p>拡大内容：筋力トレーニングによる健康づくりの取組み 「身体活動・運動」分野において、手軽な「歩く」ことに加えて、より高い効果が期待できる筋力トレーニングの普及を図り、市民の継続的な取組みによる健康増進をめざす。 ・筋力トレーニングの大切さと楽しさを知り、日頃の健康づくりに取り入れるきっかけづくりとしてイベントを開催する。 254千円 ・筋力トレーニングを運動初心者でも無理なく継続して取り組めるよう、体力レベルや年代等に応じた筋力トレーニングの動画を制作し、配信する。 1,352千円</p>																
21	拡大	当初	63,341 千円	高齢者すこやか支援課												
<p>事業名：生涯元気事業費【介護特会】 全体事業費：63,341千円（拡大分：2,060千円）</p> <p>事業概要：地域において運動を中心に介護予防に関する具体的な実践方法を紹介する機会を提供し、高齢者が地域の仲間と共に、自ら健康づくりに取り組み、長く元気で生活できるよう支援を行う。</p> <p>拡大内容：市内スポーツジム等委託先事業所において、身体づくりや体力づくりの具体的な方法を個別指導し、高齢者が運動の楽しさや効果を実感するとともに、自主的に運動や介護予防の取組みを実践・習慣化し、地域で活動的な自立した生活の実現及び要介護状態になることの防止を図る。 ①期間：約3か月 ②回数：12回（頻度 週1回） ③時間：1時間程度 ④実施内容：基本チェックリスト・体力測定等の実施（2回）、目標設定の提示、個別運動プログラムの提示・実践（適宜、声かけ・アドバイス）・見直し、最終評価、今後の目標設定、個別運動プログラム外のアドバイス 等 委託費 2,060千円 事業期間：R7～</p>																
22	新規	当初	94,400 千円	南総合事務所地域福祉課												
<p>事業名：【単独】大型公民館施設整備事業費 事業費：94,400千円</p> <p>事業概要：市民が安全で快適に利用できるよう、大型公民館の設備老朽化及びバリアフリー化に伴う計画的な施設改修を実施する。</p> <p>事業内容：</p> <table border="0"> <tr> <td>空調設備改修工事（三和公民館）</td> <td>33,800千円</td> </tr> <tr> <td>電気設備引込ケーブル取替工事（三和公民館）</td> <td>4,000千円</td> </tr> <tr> <td>倉庫解体工事（三和公民館）</td> <td>3,900千円</td> </tr> <tr> <td>昇降機設置に係る実施設計委託（三和公民館）</td> <td>2,600千円</td> </tr> <tr> <td>外壁改修工事（香焼公民館）</td> <td>44,500千円</td> </tr> <tr> <td>高圧受電設備等改修工事（香焼公民館）</td> <td>5,600千円</td> </tr> </table>					空調設備改修工事（三和公民館）	33,800千円	電気設備引込ケーブル取替工事（三和公民館）	4,000千円	倉庫解体工事（三和公民館）	3,900千円	昇降機設置に係る実施設計委託（三和公民館）	2,600千円	外壁改修工事（香焼公民館）	44,500千円	高圧受電設備等改修工事（香焼公民館）	5,600千円
空調設備改修工事（三和公民館）	33,800千円															
電気設備引込ケーブル取替工事（三和公民館）	4,000千円															
倉庫解体工事（三和公民館）	3,900千円															
昇降機設置に係る実施設計委託（三和公民館）	2,600千円															
外壁改修工事（香焼公民館）	44,500千円															
高圧受電設備等改修工事（香焼公民館）	5,600千円															

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
23	新規	当初	99,300 千円	南総合事務所地域福祉課
		<p>事業名：【単独】地区公民館施設整備事業費 事業費：99,300千円</p> <p>事業概要：市民が安全で快適に利用できるよう、地区公民館の設備老朽化に伴う計画的な施設改修を実施する。</p> <p>事業内容：屋上防水及び外壁改修工事（高浜地区公民館） 39,600千円 屋上防水及び外壁改修工事（川原地区公民館） 24,900千円 外壁改修工事（野母地区公民館） 34,800千円</p>		
24	新規	当初	47,400 千円	南総合事務所地域福祉課
		<p>事業名：【単独】市民センター施設整備事業費 事業費：47,400千円</p> <p>事業概要：市民が安全で快適に利用できるよう、施設の空調設備改修を実施する。</p> <p>事業内容：空調設備改修工事（南部市民センター）</p>		
25	新規	当初	28,604 千円	スタジアムシティ連携推進室
		<p>事業名：子ども体験創出事業費（長崎スタジアムシティ関連） 事業費：28,604千円</p> <p>事業概要：開業効果を最大化し地域経済等あらゆる分野への波及を目指し、新たな「子どもの体験」の場を創出し多様な学びに繋げていくための各種事業を行う。</p> <p>事業内容： ・アリーナ・スケートリンク一般開放 10,000千円 ・アリーナ・アイスショー招待 3,204千円 ・スタジアム、アリーナ・スポーツ体験教室等 15,400千円</p>		
26	拡大	当初	67,311 千円	ながさきピース文化祭推進室
		<p>事業名：ながさきピース文化祭2025長崎市実行委員会負担金 事業費：67,311千円 事業期間：R5年度～7年度</p> <p>事業概要：R7年度に長崎県で開催される「ながさきピース文化祭2025（第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭）」に向け、長崎市で開催する各事業（分野別交流事業・地域文化発信事業）の実施に向けた調整（実施団体との調整、補助金の交付など）及び実施、市内の芸術文化に携わる方々の参画につなげる取組み、文化祭の開催周知や気運醸成に向けたPR活動、他部局との連携による長崎の魅力や平和の発信に向けた取組みを展開する。</p> <p>事業内容： ・開催期間 R7年9月14日から11月30日まで（78日間） ・主 催 文化庁、厚生労働省、長崎県、長崎県内市町 ほか ・実施内容 ①分野別交流事業・地域文化発信事業の実施（補助金の交付） ・分野別交流事業： これまで全国規模の文化団体等とともに継続的に実施されてきた分野における発表、公演、交流を行う事業を実施する。 ・地域文化発信事業： 各地域の多彩な文化資源や観光資源を活用して、地域の魅力を発信する文化・芸術事業を実施する。 ②PR（プロモーション） 文化祭の開催周知に向けた県市連携したPRを継続して行うとともに、長崎市で開催する事業（分野別交流事業・地域文化発信事業）に特化したPRを実施する。 ③他部局との連携 文化祭期間中に訪れる方々に向けて、長崎の観光・食などの魅力に触れていただき、満足度の向上を図るための取組みや平和の発信に向けた取組みを行う。 ④市実行委員会の運営、ボランティアスタッフの調整 第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎市実行委員会を開催する。 また、分野別交流事業に携わるボランティアスタッフを募集し、当該事業の円滑な運営を行う。</p>		

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
3 多様性を認め合い、思いやりの心を持ち、支え合って生きるひと				
27	新規	当初	540 千円	健康教育課
<p>事業名：包括的性教育推進費 事業費：540千円</p> <p>事業概要：こどもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また性暴力が及ぼす影響などを正しく理解し、生命を大切に考える考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度等を身に付けることをめざすため、全市立中学校において外部講師を招聘し、包括的性教育に関する講義を実施する。</p> <p>事業内容 ・SNS等での情報の錯綜により、子供たちが性犯罪に巻き込まれる危険性が高まっている中で、性に関する正しい知識を学ぶため、全市立中学校において、産婦人科医、看護師、助産師等外部講師を招聘し、包括的性教育に関する講義を実施する。</p> <p>事業対象 市立中学校36校 事業費内訳 講師謝金 15千円×36校=540千円</p>				
4 国際性豊かで、持続可能な世界の実現に貢献するひと				
28	拡大	当初	244,577 千円	学校教育課
<p>事業名：国際理解教育推進事業 事業費：244,577千円（拡大分：12,600千円）</p> <p>事業概要：小中9年間を見通して策定した「長崎市国際理解教育推進プラン」に基づき、国際化が進むこれからの時代にふさわしく、自ら進んで外国人と交流しようとする国際感覚豊かな子どもの育成を図る。</p> <p>事業内容： ・【新規】小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業（12,600千円） 市立中学校の生徒たちの英語力の向上をめざして、R7年度の文部科学省「グローバル人材育成のための英語教育抜本強化事業」を活用し、AIを英語の授業等で活用するモデル事業をおこなう。 AI教材使用料 150円×8,400人×10ヶ月=12,600千円 ・【継続】中学生平和Englishリーダー育成事業（131千円） 英語で原爆の実相や平和への思いを発信できる生徒を育成する。</p> <p>（参考）通常分の主な内容： ・小中9年間を通じた英語教育の推進 ・国際交流イベントの実施（あじさいイングリッシュスピーチコンテスト等） ・英語寺子屋事業の実施</p>				

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
29	新規	当初	9,236 千円	国際課
<p>事業名：セントポール市姉妹都市提携70周年記念事業費 事業費：9,236千円</p> <p>事業概要：日本初の姉妹都市提携であるアメリカ・セントポール市との姉妹都市提携が70周年を迎えることから、相互に公式訪問団を派遣し、更なる関係強化と交流促進につなげる。</p> <p>事業内容：</p> <p>【セントポール市公式訪問団受入】1,418千円 (時期) R7(2025)年6月下旬頃 1週間程度(予定) (人数) セントポール市長、姉妹都市委員会など30名程度(予定) (内容) 市役所表敬訪問、長崎交響楽団とセントポールシビックシンフォニーの合同演奏会など(予定)</p> <p>【長崎市公式訪問団派遣】7,233千円 (時期) R7(2025)年8月頃 4泊6日(予定) (訪問先) セントポール市 (人数) 5名(市長、議長、職員2名、その他議会事務局職員1名)(予定) ※うち、市長、議長、国際課2名 計4名分を国際課で予算計上 (内容) セントポール市長表敬訪問、セントポール・長崎姉妹都市委員会との交流など(予定)</p> <p>【その他】585千円 市立図書館での関連図書設置及び記念イベントの実施(35千円)、記念誌(デジタル版)の作成(550千円)など</p> <p>【関連事業(予定)】 子どもゆめ体験事業(セントポール市へ中学生16名を派遣)※8月下旬予定(17,440千円)</p>				

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
30	拡大	当初	7,027 千円	国際課
		<p>事業名：都市提携及び親善交流費（うち福州市友好都市提携45周年記念事業分） 事業費：7,027千円</p> <p>事業概要： ・在長崎中華人民共和国総領事館開設40周年記念訪中団（長崎県主催）への参加 同総領事館は日中交流の懸け橋として重要な役割を果たしてきており、今後の経済、文化、観光などの面で長崎とのパイプ役となる要人との関係強化を図ることを目的とする県訪問団に長崎市も参加・帯同する。 ・福州市訪問等 友好都市提携から45周年を迎えるにあたり、相互に公式訪問団を派遣し、更なる関係強化と交流促進につなげる。また、福州市で開催される「2025福州国際ドラゴンボートレース競技大会」へ招待を受けており、市民によるチームを派遣することでペーロン競漕を通じた交流を図る。 加えて、福州市から長崎市の青少年を福州市へ招待する提案がっており、長崎市の青少年を福州市へ派遣し、直接交流することで、人材育成やさらなる交流関係を促進する。</p> <p>事業内容</p> <p>【福州市公式訪問団受入】 1,643千円 （時期） 令和7（2025）年6月頃（予定） ※長崎市滞在：2日（予定） （人数） 市長または副市長を団長とする訪問団 約40名 （内容） 市役所表敬訪問、福州市文化・芸術等の紹介・展示、分野別交流</p> <p>【長崎市公式訪問団派遣】 2,107千円 （時期） 令和7（2025）年11月～12月（予定） ※4泊5日（予定） （訪問先） 北京市・福州市 （人数） 市長、議長、職員、国際交流員（通訳） 計4名 （関係部局）水産農林部、上下水道局、議会事務局 計5名 合計9名 ※うち、市長、議長、職員2名 計4名分を国際課で予算計上 （内容） 公式行事出席、福州市長表敬訪問、分野別交流、北京での要人訪問</p> <p>【福州市ドラゴンボートレース競技大会へのチーム派遣】 2,855千円 （時期） 令和7（2025）年5月28日（水）～6月1日（日） 4泊5日 （人数） 18名（地区ペーロンの選手16名、職員2名） （備考） 渡航費を除く福州市滞在中の宿泊費、移動費、食費などについては福州市が負担</p> <p>【福州市への青少年派遣】 422千円 （時期） 令和7（2025）年8月18日（月）～8月22日（金） 4泊5日 （人数） 中学生16名、教職員2名、職員2名 （内容） 学校交流、福州市役所表敬訪問、市内視察など （備考） 渡航費、宿泊費、移動費、食費については福州市が負担。</p> <p>【関連事業（予定）】 令和6年度「2025長崎ランタンフェスティバル」へ福州市文芸友好訪問団の出演 中国ゆかりの料理を学校給食で提供</p>		

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
5 被爆の実相を継承し、平和の実現に貢献するひと				
31	新規	当初	66,900 千円	平和推進課
<p>事業名：【補助】平和施設整備事業費 原爆資料館 全体事業費：66,900千円（うち本掲載内容分 24,779千円） ※R8の制作施工業務委託 476,200千円については、債務負担行為を設定</p> <p>事業概要：被爆の実相を伝え、平和の発信拠点である「長崎原爆資料館」の展示内容について、更なる充実を図るため、令和8年度の完成を目的に、C及びDコーナーを中心に展示更新を実施する。令和7年度は令和6年度に策定した展示更新基本設計に基づき実施設計を行う。なお、実施設計及びその後の制作施工を一括して発注するため、R8年度に行う施工分476,200千円については債務負担行為を設定する。</p> <p>事業内容 ・ [80周年] 展示更新実施設計 総事業費：525,741千円 事業期間：R 6～8 R6 展示更新基本設計 24,762千円 R7 展示更新実施設計 24,779千円 R8 制作施工業務委託 476,200千円</p>				
32	拡大	当初	64,999 千円	平和推進課
<p>事業名：長崎原爆資料館運営費 全体事業費：64,999千円（うち本掲載事業内容分 4,423千円）</p> <p>事業概要：R8年度の完成を目的に「長崎原爆資料館」の展示更新を行うにあたり、R7年度は実施設計を策定することとしており、附属機関である長崎原爆資料館運営審議会及び小委員会を中心に、具体的な展示内容、構成等についての検討を行う。また、展示更新を実施することに伴い、「長崎原爆資料館のあゆみとこれから」をテーマとした特別展を実施する。</p> <p>事業内容 ・ [80周年] 原爆資料館運営審議会 2,962千円 （内訳） 審議会委員等報酬 650千円 小委員会謝礼金 797千円 旅費など 1,515千円 ・ [80周年] 被爆80周年特別展「長崎原爆資料館のあゆみとこれから」 1,000千円 ・ [80周年] 大阪・関西万博に合わせたヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展開会行事出席 190千円 ・ [80周年] 国連大学（東京都）でのヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター展開会行事出席 271千円</p>				
33	新規	当初	16,181 千円	平和推進課
<p>事業名：平和推進活動費 全体事業費：16,181千円（うち本掲載事業内容分 9,936千円）</p> <p>事業概要：核兵器を取り巻く国際情勢は緊迫度を増す中で、核軍縮に関する国際会議に出席するとともに、ワン・ヤング・ワールド（OYW）長崎協議会や核戦争防止国際医師会議（IPPNW）と連携し、長崎で開催される国際会議の場において、被爆の実相を国内外に伝え、タイミングを捉えた平和アピール活動を行う。</p> <p>事業内容： ・ [80周年] NPT再検討会議第3回準備委員会等での平和アピール活動 5,606千円 ・ [80周年] 長崎ピース・プレナー・フォーラム2025における被爆の実相プログラム 2,500千円 ・ [80周年] 第24回核戦争防止国際医師会議（IPPNW）世界大会 in NAGASAKIにおける被爆の実相プログラム 1,500千円 ・ [80周年] 核兵器禁止条約発効5周年記念パネル展示 330千円</p>				

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
34	新規	当初	103,668 千円	調査課
<p>事業名：平和祈念式典行事費 全体事業費：103,668千円（うち本掲載事業内容分 6,196千円）</p> <p>事業概要：原爆死没者名を奉安し原爆犠牲者を慰霊するとともに、世界恒久平和の実現を祈念して、被爆地長崎から核兵器廃絶と恒久平和への願いを発信するため、8月9日に式典を挙げる。被爆80周年の節目の年に実施する式典に、在外被爆者を招請して参列してもらうとともに、国外で生活した経験を踏まえた自らの被爆体験や平和への思いを語っていただく場をすることで、被爆実相の継承の強化を図る。また、セントポール市との姉妹都市提携70周年を記念して、セントポール市の学生を平和祈念式典に招請し、日本の青少年との平和交流を通して、被爆の実相の継承を行う。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ [80周年] 在外被爆者の平和祈念式典への招請及び被爆体験の継承 4,412千円 ・ [80周年] セントポール市学生の平和祈念式典招請 1,784千円 </p>				
35	新規	当初	6,000 千円	平和推進課
<p>事業名：核兵器廃絶長崎連絡協議会負担金 全体事業費：6,000千円（うち本掲載事業内容分 1,000千円）</p> <p>事業概要：長崎大学、長崎県、長崎市の三者により、核兵器廃絶の実現に寄与することを目的に設立された「核兵器廃絶長崎連絡協議会」において、これまで行われてきた「記憶の継承」の取組みを生かしつつ、次代を担う人材育成の取組みを更に発展させていけるよう、「対話」を通じた長崎発の新たな国際的な平和人材育成プロジェクトを立ち上げる。</p> <p>事業内容：[80周年] 「対話」を通じた国際的な平和人材育成プロジェクト 1,000千円</p>				
36	新規	当初	4,480 千円	平和推進課
<p>事業名：「平和の文化」醸成事業費（うち本掲載事業内容分 4,138千円） 全体事業費：4,480千円</p> <p>事業概要：スポーツや芸術など身近なところから平和について考え行動し、日常の中に「平和の文化」を根付かせる。その取組みの一環として赤十字国際委員会(ICRC)と連携し、映画上映及びトークイベントを実施する。また、長崎平和ハーフマラソンの会場にブースを設置し、平和のために行動する機会を創出する。</p> <p>事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ [80周年] 被爆80周年平和映画上映会 4,000千円 ・ [80周年] 長崎平和ハーフマラソンにおけるブース出展 138千円 </p>				
6 長崎を愛する心を持ち、まちを支え、未来へつなぐひと				
37	新規	当初	4,336 千円	長崎学研究所
<p>事業名：長崎学研究所開所10周年記念事業費 事業費：4,336千円</p> <p>事業概要：長崎学研究所開所10周年を契機として、市民や内外の研究者とともに、これまでの長崎学研究の歩みと長崎学研究所の取組みを振り返り、これからの長崎学を展望することを目的として、次の記念事業を実施する。</p> <p>事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ①長崎学研究所開所10周年「記念シンポジウム」の開催…市民や内外の研究者とともに長崎の歴史資料の持つ力について考える。 ②長崎学研究所開所10周年「記念企画展」の開催…長崎学の過去から現在までの歩みをパネル展示や史資料とともに振り返る展示を実施する。 ③長崎学研究所開所10周年「記念誌」の刊行…長崎市長崎学研究所研究紀要「長崎学」第10号を研究所開所10周年記念特別号として刊行する。 ※記念誌については、長崎学調査研究費より支出。 ④知られざる長崎の偉人発信プログラムの実施…R7年度が1675年の長崎の船頭「嶋谷市左衛門」による小笠原諸島巡検から350周年にもあたることから、講演会やパネル展を通じてその功績を市民の誇りとして広く発信する。 </p>				

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課
38	拡大	当初		
		<p>事業名：中学校部活動地域移行・地域連携費 事業費：20,241千円（拡大分：7,716千円）</p> <p>事業概要：教職員の部活動に係る負担軽減並びに休日部活動の地域移行に伴う指導者不足の解消を図るため、部活動指導員を拡充するとともに、休日部活動の地域移行を推進するため、関係機関との連絡調整・指導助言を行う総括コーディネーターを配置する。併せて、地域クラブ活動への移行に伴い、活動費の補助を行う。</p> <p>事業内容： ・【拡大】部活動指導員の増（6,852千円） R6:21人 ⇒ R7:38人 ・【拡大】地域クラブ活動費補助対象地域クラブ数の増（628千円） R6:10部 ⇒ R7:25部</p>	20,241 千円	健康教育課
39	拡大	当初		
		<p>事業名：学校運営協議会費 事業費：1,959千円（拡大分：413千円）</p> <p>事業概要：学校、保護者、地域が協働し、地域の学校の実態に応じた「地域とともにある学校」づくりを行うため、学校運営協議会を設置する。</p> <p>事業内容： ・【拡大】学校運営協議会設置校の増（413千円） R6:11校 ⇒ R7:14校</p>	1,959 千円	学校教育課
40	拡大	当初		
		<p>事業名：若年者雇用促進費 全体事業費：23,690千円（拡大分：1,961千円）</p> <p>事業概要：若年者の地元就職・定着を図るため、地元企業の情報や長崎で暮らす魅力を発信し、地元企業の受入態勢を支援する。</p> <p>拡大内容： 1 学生と企業をつなぐコミュニティの形成 0予算 長崎大学等と連携し、学生と市内企業が直接交流できる場を創出する。 2 企業向け意識啓発セミナー 1,961千円 地元企業に対し、インターンシップの拡充やプレゼンスキルの向上など実務に活用できるセミナー等を開催する。</p>	23,690 千円	産業雇用政策課
41	拡大	当初		
		<p>事業名：多様な人材雇用促進費 全体事業費：12,424千円（拡大分：5,223千円）</p> <p>事業概要：多様な人材の就労促進を図るため、外国人材・潜在労働者の受入れや、女性の活躍を促すための地元企業における受入れ態勢整備などを支援する。</p> <p>拡大内容： 1 外国人材受入・定着促進補助金 4,000千円 長崎県と連携し、外国人材を受け入れる企業に対し、経費の一部を補助する。 2 多様な人材雇用促進セミナー開催費負担金 1,083千円 長崎商工会議所と連携し、地元企業に対し、外国人材、女性、潜在労働者など多様な人材の雇用に関する意識啓発のセミナーを開催する。 3 インバウンド対応力向上支援 40千円 インバウンド対応に悩む地元企業に対し、外国人留学生を派遣し、アドバイスを行う。 4 中学生向け男女平等活躍促進プログラム 100千円 「男女イキイキ企業」から講師として女性社員を中学校に派遣し、ワークショップ等を開催する。</p>	12,424 千円	産業雇用政策課

(資料2) 令和7年度の主な取組内容

予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額	担当課												
42	拡大	当初	10,136 千円	水産振興課												
		<p>事業名：新規漁業就業促進費 事業費：10,136千円（拡大分：3,916千円）</p> <p>事業概要：漁業への新規就業者の確保と円滑な着業の促進を図るため、各種支援を行う。</p> <p>拡大内容： <ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象とした乗船体験の実施 ・多様な働き方に向けた兼業漁師への支援 ・国が実施する研修制度へのつなぎ支援 ・担い手確保に向けた漁業就業者フェアへの出展 </p> <p>事業内容： <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 漁業就業実践研修事業（通常）</td> <td style="width: 30%;">5,070千円（研修費及び指導者への謝金）</td> </tr> <tr> <td>2 マルチ人材育成（拡大）</td> <td>1,670千円（兼業漁師の研修支援）</td> </tr> <tr> <td>3 担い手体験取組事業（拡大）</td> <td>500千円（乗船体験の実施）</td> </tr> <tr> <td>4 受け皿づくり推進事業（拡大）</td> <td>800千円（就業者フェアへの参加・パンフレット作製）</td> </tr> <tr> <td>5 新規着業者フォローアップ事業（通常）</td> <td>1,150千円（着業後の漁業経費支援）</td> </tr> <tr> <td>6 経営体育成総合支援事業（つなぎ支援）（拡大）</td> <td>946千円（漁協への委託によるつなぎ支援）</td> </tr> </table> </p>	1 漁業就業実践研修事業（通常）	5,070千円（研修費及び指導者への謝金）	2 マルチ人材育成（拡大）	1,670千円（兼業漁師の研修支援）	3 担い手体験取組事業（拡大）	500千円（乗船体験の実施）	4 受け皿づくり推進事業（拡大）	800千円（就業者フェアへの参加・パンフレット作製）	5 新規着業者フォローアップ事業（通常）	1,150千円（着業後の漁業経費支援）	6 経営体育成総合支援事業（つなぎ支援）（拡大）	946千円（漁協への委託によるつなぎ支援）		
1 漁業就業実践研修事業（通常）	5,070千円（研修費及び指導者への謝金）															
2 マルチ人材育成（拡大）	1,670千円（兼業漁師の研修支援）															
3 担い手体験取組事業（拡大）	500千円（乗船体験の実施）															
4 受け皿づくり推進事業（拡大）	800千円（就業者フェアへの参加・パンフレット作製）															
5 新規着業者フォローアップ事業（通常）	1,150千円（着業後の漁業経費支援）															
6 経営体育成総合支援事業（つなぎ支援）（拡大）	946千円（漁協への委託によるつなぎ支援）															
43	拡大	当初	32,393 千円	学校教育課												
		<p>事業名：キャリア教育推進事業費 事業費：32,393千円（拡大分：3,306千円）</p> <p>事業概要：長崎市版キャリア教育プログラムの下、児童生徒が、さまざまな分野で活躍している人材との出会いや交流体験、職業にかかわる体験などの活動を通して、自らの生き方や将来の職業生活について考えを深め、社会的、職業的に自立し、社会の中で自分の生き方を果たしながら自分らしい生き方を実現させようという心を育成する。 また、日吉自然の家を利用した宿泊体験学習の実施や、弁護士による「法教育」、まちづくりアイデアコンテスト、長崎市中学生議会などを実施する。</p> <p>事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡大】ながさきの魅力発見・発信事業（7,072千円、うち拡大分 3,306千円） 長崎の歴史や世界遺産等を学習する活動のほか、新たに「企業連携教育事業」としてリージョナルクリエイションに依頼し、小中高校生を対象に長崎スタジアムシティの見学ツアーに加え、そこで従事する職員の講話やインタビューを行うことで、自らの生き方や将来の職業生活について考えを深める取組みを行う。 ・【継続】長崎市生徒会リーダー交流会（94千円） </p>														